



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

10月10日発行
第8巻第4号通巻83号

10
2017
October

Bulletin



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 マタイによる福音書 25章 40節
そこで、王は答える。『はっきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』

主
題

クラブ会長	《堂脇武(京都 ZERO 第8期)》	：“絆” みんなで繋がろう
国際会長	《Henry Grindheim(ノルウェー)》	Let us walk in the light-together「ともに光の中を歩こう」
アジアエリア会長	《Tung Ming Hsiao(台湾)》	Respect Y's Movement「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事	《大野勉(神戸ポート)》	2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 Healthy mind & healthy body make healthy club
京都部部長	《竹園憲二(京都 ZERO)》	All Hands on Deck !



第22期京都部部長 竹園 憲二

先ずは、9月10日の京都部部会を無事に終えられた事をクラブメンバーに感謝いたします。一年前のグランドプリンスでの部会から一年間、時間が有るような無いような思いの中スタートしました。何事も準備が大事だと分かっているのに追いつけないとスイッチが入りません。そんな中先頭を切って澤井ワイズが流れを作って石倉実行委員長のもと一部委員長：高倉ワイズ、二部委員長：澤井ワイズ、三部委員長：坂口ワイズと3つの委員会で進めて頂きました。他のメンバーは其々の委員会で役割を一生懸命に担って下さいました。

半端な思いで関わると自分で何かを感じ取ることが出来ませんが、今回メンバーの皆さんはそれぞれに何かを感じて頂いたのではと思います。私は部長主題の意味合いを理解して下さった事が本当にありがたかったです。主題を付けるに当たって思いを簡潔な文字にしてくれた佐古田ワイズにも感謝です。

部長主題の「All Hands on Deck!」には色々な意味合いがあります。その一つが

1. クラブの垣根を越えた交流を持って次に前進する。 という意味です。
他のクラブとの交流として自分の近くに住んでいるワイズメンをグループとして配席し、DIG(災害図上訓練)というワークをして頂きました。この配席は本当に良かったと思います。そして、地域の仲間として防災について話し合いを持っていただけただけでも良かったと思います。部会に参加して下さったワイズメンの皆さんが、前向きで何でも楽しむ方の集まりであった事が良い部会にしてくださいました。
2. 部長主題の持つ2つ目の意味合いとしては『ある事柄に関わるすべての協力や助力が必要な場面』でも使われます。今期の部会を良い部会にする為には、ZEROクラブがホストクラブとしてメンバーが協力し合って作り上げなければなりません。しかし、それも、誰も参加して頂けなければなりません。ワイズメンの皆さんが忙しくされていても、部会に450名(内7割を超える在京メンバー)もの方々が参加をして下さったという助力が部会を成功に導いて下さったと思います。

部会を通じて自クラブ以外の方と交流ができる事。今までは自クラブのメンバーで部会を楽しんでいたと思う中、自分自身が他のワイズメンと交流をしようと思ひ、共通項を見出せば交流ができるという事。ワイズメンが温かい人達の集まりであると言う事をみなさんも感じていただけたと思います。

部長として、開会の挨拶から色んな経験をさせて頂きました。皆さんのおかげで良い経験をさせて頂き、第22期京都部部長として素晴らしいスタートを切ることができました。有難う御座いました。今後の活動、コミュニケーションのとりかたを社会、仕事にも反映させたいと思います。第22期京都部、よろしくお願ひ致します。

第22回京都部部会特集 2017.9.10

第1部 式典

15:00~15:50

オープニング・パナーセレモニー

- 開会宣言・開会点鐘 京都部部长 竹園 憲二
- ワイズソング
- 聖書朗読・開会祈祷 京都部統括連絡主事 藤尾 実
- 開会挨拶 京都部部长 竹園 憲二
- 来賓・区役員紹介
- ご来賓祝辞 西日本区理事 大野 勉
- ご来賓祝辞 京都YMCA 総主事 加藤 俊明
- 京都部役員紹介 京都部部长 竹園 憲二
- 評議会報告 京都部書記 中村 隆司
- YMCAの歌
- 閉会点鐘 京都部部长 竹園 憲二



第2部 ~クラブを超えて地域でも。You DIG it! ~ 16:00~17:30



You DIG it! (ワイズ活動を楽しんでいますか?)

皆さんは、ご自身の家や職場の近くにいるワイズメンのことをお互い知っていますか?

地域の地図をのぞきこみながら、DIG (Disaster Imagination Game)

災害図上訓練を通じてお互い知り合い、交流を深めましょう。

講師：渥美 公秀氏

[大阪大学大学院人間科学研究科・教授 /

認定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク・理事長]

寺本 弘伸氏

[認定NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク・常務理事]

第3部 懇親会

18:00~20:00

- オープニングムービー
- 歓迎挨拶 京都 ZERO クラブ会長 堂脇 武
- 食前感謝 京都部統括連絡主事 藤尾 実
- 乾杯 京都部部长 竹園 憲二
- 食事歓談
- アトラクション アドニスオーケストラ
- 国際表彰 西日本区直前理事 岩本 悟
- PR タイム
- ホストクラブ謝辞 部会実行委員長 石倉 直人



第 1 部 式 典



9月10日のウェスティン都ホテルのZEROクラブがホストを務める京都部部会を終えて、

まず、当日のお集まりいただいた京都の各クラブのワイズメンのみなさま、ご協力いただいた、部外のみなさま、ウェスティン都ホテルの、無理ばかり聞いていただいた担当の方々、そして、忙しい中、何度も部会大成功のためにお時間をいただいたZEROクラブのみなさま、本当にありがとうございました。

部会を終え、携わっていただいた方、一人一人のご尽力がなければ、この部会の成功は確実にありえなかったと、私は実感しております。

振り返ると、京都のクラブの中でも歴も浅い若輩クラブが部会自体を引き受けること自体が無謀な事だと言われている中、堂協会長の勢いと、頼まれればNOはない竹園部長の発起で始まった京都部会でした！！

「これは大変なことになるぞー！」と、当初ほぼ傍観者の立場で聞いていた自分が、色々なのっぴきならない理由により、部会実行委員になりました。

まず、「部会の成功とは!？」を全く分からない自分が引き受けたこと自体が間違いだったとは思いますが、運営を決めていくうちに、それは鮮明になり本当に本当に大変でした。

今回の部会のテーマが、「All Hands on Deck!」で、主旨としてはせつかく1年に1度京都のクラブが集まるなら垣根を越え、地域でも仲間として自覚し合うというものを、ZEROクラブ全員で決めました。

中身としては、例年の部会とは違い、テーマ通り、クラブを超えて地域で集まるテーブル作り、身近なワイズメンと触れ合うためのワーク (DIG) を行うということに決まりました。

この席割が本当に大変で、第2部 (DIG) を担当して頂いたメンバーの方々には、本来の仕事に影響が出るほどの時間を費やさせてしまったこと、本当に苦勞を掛けたと、今では感謝の言葉以外見つかりません。

正直、自分自身もこの作業あの作業と、そして、期日が迫ってきたこともあり、「すみません、自分では役不足でした！」と本当に逃げ出したいときは何度もありました。が、竹園部長の「今までできなかったワイズの各クラブを個々で盛り上げるのではなく、全クラブが、方向性を一つにできれば、大きなものが動き出す！」という言葉で、奮い立たせてもらい、最後までやり遂げられたように思います。

今思えば至らない部分が多々あり、もっとうまくまとめられたかもしれないと考えることばかりの実行委員長ですが、部会が終わったときに、他クラブの方々からの「よかったよ!」「今後の部会のハードルがあがるね!」などのお褒めのお言葉をいただいたときは、『なんとか一貫性を貫いてきた結果がみなさまに伝わり、努力が報われたなー!』と達成感を感じることができました。そして何より今まで迷惑ばかりかけてきたワイズメンズクラブに対してや、ZEROクラブに少しでも恩返しのできたのではないかと思います。

今後は、この様な立場はお引き受けはしたくない! (笑) と思いますが、自分としても本当にいい経験ができました。ありがとうございました。

「All Hands on Deck!」 石倉直人

京都部部会 第1部 式典

昨年10月より準備を始め、第1部のコンセプトは「厳かに、シンプルに、かっこよく！」で、最重要課題は各クラブ会長さんの晴れ舞台であるバナーセレモニーをいかにかっこよくするかでした。レッドカーペットで会長さんの花道を作る、会長紹介、映像作成、バナーをステージに掲示するなどは早々に決まりました。タイムスケジュールも粛々と進めるべくトータル45分まで縮めることができ、中盤ちょっとゆっくりしていましたが、バナースタンドの無いクラブさんが結構あることが判明、慌ててホテルと相談、バーに吊り下げる形が出来てホッとする一コマもありました。そして当日、開会前に各クラブ会長さんに集まって頂き、バナーセレモニーのリハーサル、合わない！会長さんと映像がずれる！もう一度リハ、まだ微妙にずれてる！時間も無く本番突入、合ってる！バッチリ合いました(^_^)v映像担当伊神さん、岸田さんに感謝！バナーもかっこよく揚がりました。

会長のみなさま、ご協力ありがとうございました！

高倉英理

第2部 You DIG it!



京都部部会 巷の声は・・・？

あの感動的な部会終了時から、その後しばらくの間に出会ったワイズ関係者からの声を、覚えている限りですが書いてみます。(若干の誇張ありw)

自画自賛うれしい声をいただきました。

- ・クラブの垣根を超えて地域で席を囲んだ、あの座席配置と講演内容は実にアカデミックだった
- ・一見堅苦しそうにも思える「防災」というテーマにもかかわらず、離席者、退席者がほとんど皆無だったし、自分自身もいつしかゲームにのめり込んでいた
- ・膨大な地図の量がクラブの準備作業がいかに壮絶なものであったかを証明している
- ・周年例会の経験もない結成わずか8年目のクラブが、いきなりあの規模の部会を成功させたことは驚きだ
- ・過去に参加した部会の中で最も優れたものの一つだった
- ・来年からの部会のハードルが確実に上がった
- ・わずか二十数名規模のクラブがやり遂げたとは驚きだ
- ・京都部長の趣旨と部会内容が見事にシンクロしていた
- ・今期の会長職を引き受けて良かった
- ・感動的な部会をありがとう
- ・その他その他

褒め言葉ばかりが先行しましたが、最後にちょっと苦言も。

「ビッグバンドの音量は、私の鼓膜の限界に近かった・・・」

佐古田正美

第3部 懇親会

～第22回京都部部会を振り返って～

第22回京都部部会打ち上げ例会の際には、クラブ表彰を受け幸甚の至りです。ありがとうございます。

自身では、「そんなに活躍したかなあ～」と思いつつ振り返ると……。

部会の事を知ったのは昨年、入会前のオリエンテーションの時でした。勿論、オリエンテーションだからというのは当たり前ですが、終了後【部会実行委員会】が始まり、その場に居合せ、「はあ～！すごく大変な事することになってるんだなあ～」との思いだけでした。そして、その後の実行委員会にはほとんど出席していた気がします。

第2部に所属してからは、ひたすら澤井委員長の方針を実行するべく動いていたに過ぎない（クラブへの紹介者の顔を潰すわけにいかんぞという思い）感が満載で、その過程での大変さは、みなさんご存じのとおり、ここに記載できない事が起こったくらいだと記憶しています。

良い経験が出来ありがたかったですし、これからは出来る範囲ではありますが、クラブの活動に精力的に参加したいと思います。

秋久成人



期待と不安の入り混じる中、長い1日がスタートしました。
 思い返せば初めは、今のZEROクラブでホストクラブとして最後までやり遂げられるのか、無事運営することができるのかと様々な不安の中で引き受けることとなりました。
 それから、様々な企画等々を出し合い、議論を重ね皆で作りに上げてきました。
 ZEROクラブの団結力が充分発揮できたかと思えます。
 我々メンバーの底力を見せつけられたかと思えます。
 同期会長に聞いてみましたが、総じて喜んで頂けたようです。
 この成功をパワーにして、次の10周年に向けて走りましょう！！
 10周年記念例会実行委員長として、精一杯頑張りたいと思えます！
 最後に、私は仕事の都合上ほとんどお手伝いできなかったこと、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

皆さんからの声

- ・大役お疲れ様でした。あのような部会は斬新で、色々なクラブの方たちと地域を通して交流ができました。ありがとうございました。ZEROクラブの皆様にお疲れが出ませんように祈っています。
- ・斬新なアイデアで開催された、ZEROクラブの皆さんに感謝です。私のテーブルは顔馴染みの方ばかりでしたが、中には初めてお会いする方もおられ、地域形式のテーブルでなければ同じ京都部で近隣のワイズメンを知ることができなかったでしょう！素晴らしい京都部会、ありがとうございました。
- ・お疲れさまでした。通り一遍な部会ではなく様々な趣向が凝らされていて、大変素晴らしい部会で感動しました。来年の部会への大きなプレッシャーになりました(笑)。何はともあれ、ありがとうございました！
- ・京都部会の取り仕切り大変、お疲れ様でした。
- ・ワイズメンの地域貢献という面でもとても、いい部会でしたネ🎵改めてゼログラフの皆さん、お疲れ様でした👤
- ・お疲れさまでした。素敵な部会を楽しませて頂きました。クラブ内でも好評でした。有難うございました。

他にも皆さんから高評価を頂きました！
 このようなお声を頂くとやって良かったなと改めて思いますね。

波多野守一



部会でDIGをすることになり、その担当委員長に就任。「部会でDIG、無理じゃないの？できないんじゃない？収集つかないんじゃない？失敗したらどうするの？」メンバー内からもたくさんの人に言われました。そんな時にある人に言われたのが「できない、ではない。出来る方法を考えたらいいいんです。」そうだ、その通り。さあ、どうやってみんなに「自分達がDIGを運営するんだ」という意識を持ってもらおうかな。どうやって地図を準備しようかな。50テーブルもあるけど、どうやって会場を統一しようかな。考えることがいっぱい。でも全て、私が勝手にやってるのでは意味がない。みんなが「DIGやるんだ」て思わないと成功しない。準備もひとりでは絶対できない。DIG委員会に入ってくれたメンバーにとにかくたくさんお願いして、月に1回は必ず会議をして、メンバーの意識の共有をはかりました。講師もなかなかいい人が見つからなかったけれど、探し続けて半年、ついに最高の講師を見つけ、引き受けていただき、会議を積み重ねたおかげでDIG委員会は一致団結、適材適所。素晴らしいキャッチコピーもできあがり、メンバーも役割分担してそれぞれが準備をしてDIGの準備はなんとか進んでいるけれど。。。。あれ？部会の全体の仕切りは大丈夫？？総務、ちゃんと動いてる？？もしかして総務いないんじゃない？クラブ全体で意識統一、できてる？？石倉委員長、あと3ヶ月しかないよ？「案外なんとかなるもんやって～」という言葉に「なんともならへん！なんとかしようとする人がいるから、なんとかなるだけで、誰もせんかったらなんともならへん！！500人も来てくれはるのにその場で適当ではできひん！！」DIGの用意が大変なのわかってるから総務のことは見て見ぬふりしていたけど、このままでは部会、失敗する。。。。急遽、総務を引き受け、タイムライン、皆のスケジュール、必要物品・・・これを見れば当日でも動ける！というスタッフマニュアルを作りました。多分、私が一番力を注いだのは、これ。グループ分け、地図製作、講師との打ち合わせ・・・仲間、支えてくれる人、一緒にしてくれる人がいなければ絶対追い詰められて泣いてたくらい大変で、てんばってほとんど全員に1回はケンカ売ってる私に怒りもせず温かく見守ってくれたクラブのみんなにとっても感謝です♡ひとりよがりなこともたくさんあったかもしれないけれど、部会が成功して喜んでいただいていた本当によかった。打ち上げではMVPまで頂いて、本当にありがとうございます。

今回思ったこと。①会議の積み重ねでの意識の共有、②明確な役割分担（全員がひとつ必ず責任を持つ場所がある）、そして③All Hands on Deck! ~クラブを超えて地域でも。You DIG it!~という素晴らしいキャッチフレーズ。この3点が成功の要因だったのではないのでしょうか。このキャッチフレーズのおかげで、ひとつの冠の元に皆が集まり心をひとつにできた気がします。楽しい1年半でした！

澤井美智子

京都部メネットアワー

9月10日(日曜日)

今期の京都部メネットアワーは9月10日(日)の部会当日、部会と同じウエスティン都ホテル京都にて大野勉理事や中道京子メネット事業主任、竹園憲二京都部部長を含む総勢58名のご参加で茂木美知子様をゲストスピーカーにお招きし開催させていただきました。

何分メネット事業のこともよく判らない上に、メネットアワーの企画運営したことがない中で、スタートしたのが5月の京都部準備役員会だと記憶しています。最初は各事業委員会の懇談会と同じでいいなと考えていたところ、中道主任より「京都部は100名くらいのご参加ですか？」といきなりプレッシャーが！正直に50名くらいを見込んでいますとお返事させていただきましたが内心「大丈夫かいな？」でした。

今回は人が集まり易いかなということ部会と同日に開催しましたが、準備という部分では自クラブホストの部会と両方というのは結構大変でした。でも、同時に二つの体験ができたということには大満足。

そして肝心の部会も大成功。きっと、ZEROの皆さまにとってはハードワークだった今年の夏は思い出に残り結束深める、熱い熱い・長い長い、「ZEROの夏」だったでしょうね。お疲れ様！感謝！感激！

末筆になりましたが、メネットアワー並びに部会にご参加いただいた皆さま、そしてご尽力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

京都部メネット事業主査 宮越 寛



興奮冷めやらぬ大成功に終わった京都部部会の打上げを例会にて行いました。メンバーもそれぞれにお褒めの言葉をいただき、評判は上々でほんとに嬉しい限りです！

打上げ例会では、部会当日のメイキングビデオを秋久ワイズに制作していただきスクリーンをみんなで見ながら笑顔でワイワイしておりました。

ほんとに全員が力を合わせた結果だったと思える素晴らしい部会だったと勝手に思っております。

この日のメインイベントは、功労者への表彰にしました。

京都部部長賞、会長賞、京都部部会実行委員長賞の3賞を準備しました。

まずは竹園京都部部長の選んだ受賞者の発表。

やはり、総合プロデューサーを務めた澤井ワイズでした！

二部のDIGワークを完璧にプロデュース、全体の流れを把握し的確な判断が光った、この人無しでは部会は無かったと思われる活躍でした。

全員納得で拍手で祝福。

次に堂脇会長の会長賞です。

ここは、この人、石倉ワイズ。

長きに渡り京都部部会実行委員長お疲れ様でした！

アクの強いメンバーを纏めるのは至難の技だったと思います。

文句なしの人選です！

この人あっての部会大成功だったと思います！

最後に、先程受賞した石倉部会実行委員長より表彰です。

最後はこの人、秋久ワイズ。

何十枚もの拡大地図の制作、行き届いた準備に尽力くださり部会を成功に導いた立役者。

部会目前に準備していた地図にトラブルが判明しすべて作り直し、ほんとに最後まで走り回って来ていました。

足を向けて寝られませんね！

さらに部会が終わってから打上げ例会までの間にメイキングビデオまで作っていただき頭が下がります。

もちろん全てのメンバーの力でもありますので全員に賞も準備しておきました。

頑張ったからこそその達成感で、達成できたからこそその盛り上がる打上げ例会になったと心から思います。

私も貴重な経験をさせていただきありがとうございました！

岸田 靖司



竹園部長随行部会訪問記

これまで、京都部以外の部会に参加したのは阿蘇クラブの五嶋さんが九州部部長を務められた時の九州部部会だけでした。良い機会と思い可能な限り参加しようと、竹園部長に随行して、9月は二つの部会に参加しました。

●第21回中部部会・金沢クラブ創立70周年記念式典 9月18日(月・祝)

中部は名古屋市・四日市市・津市・金沢市の四つの地域にまたがり8つのクラブがあります。部会はその8つのクラブのバナーセレモニーで始まりました。驚いたのはメネットのバナーがあるクラブがあり、メネット会長さん(多分)も一緒に登壇されました。加賀友禅作家・毎田仁嗣氏の記念講演は着物に縁の無い私にも、興味深く楽しいものでした。金沢クラブ創立70周年記念式典のなかで披露された70年の歩みは、アットホームなほのぼのとしたものでした。



●第16回六甲部部会

9月24日(日)

六甲部も神戸市・西宮市・三田市・芦屋市の四つの地域に8つのクラブがあります。

部会式典は今年4月に完成した神戸YMCA新会館チャペルにて行われました。スタンドグラスがとっても美しく、思わず記念撮影。懇親会は、オペラのコンサートで始まり、テーブルは京都部からの参加者が固まり、楽しい時間を過ごしました。

それぞれの部に個性があり、良い経験をさせて頂きました。

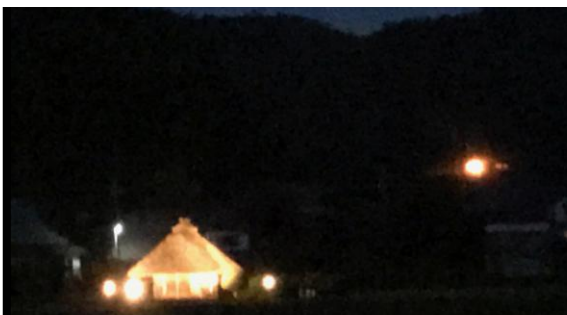
次は11月5日(日)のびわこ部部会に参加します。SL&バスツアーもあり、とっても楽しみです。みんなで行きましょね～(^_^)v

高倉英理

CS事業天引松明上げ高齢者送迎

8月27日(日曜日)

今年で2年目を迎えたCS事業天引支援、イベントでの高齢者送迎ですが、今回は松明上げでの高齢者送迎に佐古田ワイズと奥村が参加しました。松明上げとは稲の穂が出る時期に松明をかざして虫(害虫)を追い払うと云うことで昔から行われていた行事ですが、活性化に取り組み5年ほど前に約50年ぶりに復活されたイベントですが、松明が原因でボヤ騒ぎがあり途絶えていたということです。



今は八幡宮グランドと稲荷山の頂上付近に灯された幻想的な松明と天引のシンボル薬師堂もライトアップされ、ゆく夏を偲ぶ意味合いが強いイベントになっています。

当日は送迎の希望者がなくハンドスピーカーを手に佐古田ワイズの運転で天引区内を呼びかけて回りましたが、残念ながら乗る人がありませんでした。田舎特有の人見知りと告知が行き渡っていなかったのが原因のようです。天引区からお詫びと今後呼びかけを徹底して、確認をしていくということでした。折角参加していただいた佐古田ワイズにはご苦労様と同時に申し訳ありませんでした。

また夕方からカラオケ大会も行われ、飛び入りで佐古田ワイズも参加して盛り上げに一役かっただきました。

奥村 悟

The Fund-raising for
ZERO Activity

ZERO クラブ 10月のファンド商品



旬、わずか十日あまりの味の極み

丹波篠山 黒豆枝豆

(波部黒、枝付き)

1kg 1,200円

篠山地方で古くから栽培されてきた良質の黒大豆の最高峰「波部黒」。丹波黒枝豆はその黒豆がサヤの中で熟成しきって黒色になる前の青いサヤの状態のものです。枝豆としての旬の時期が非常に短く濃厚な味わいの希少品！超おススメです♪

ZERO クラブ定番！

天引の平飼い卵

1パック (10個) 350円



おいしい新米 5kg 2,500円



羽曳野さいぼし

(馬肉の燻製) 約400g 2,500円



はなぞのぷりん 3,400円



うどん屋の女将が作ったこだわりの手作り濃厚お取り寄せで大人気の「はなぞのぷりん」。しっかりプリンに見えて、中はとってもクリーミー。夢のホールサイズ!直径18cmです。



THANK YOU

強調月間
BF EF

金澤市郎 国際・交流事業主任 (京都クラブ)

国際組織の一員であることを再認識し、BF/EFの目的を理解しましょう。



HAPPY BIRTHDAY

10月10日 宇佐美賢一



10月29日 熊本祐滉



HAPPY ANNIVERSARY

10月5日 谷口みゆき&郁廣

10月30日 竹園憲二&摩由美

9月例会出席		
	第1例会	第2例会
メンバー	24/24名	19/24名
メネット	6名	1名
コメット	3名	0名
ゲスト	11名	名
月間出席者	月間出席率	
24/24名	100%	

TOF・CS・FF	
TOF	0 pt
CS	0 pt
FF	0 pt

ニコニコ	
9月	7,000円
累計	26,000円

ファンド	
9月	73,759円
累計	274,380円

YMCANEWS

1. 三条本館 耐震補強・改修工事開始

すでにご案内させていただいている通り、10月2日より、京都YMCA三条本館の耐震補強・改修工事が始まります。皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【本部事務局 仮事務所】

場 所： 京王京都三条ビル3階（京都市中京区堺町三条通東入ル樹屋町75）

※ 京都YMCA三条本館正面出口を出て、左斜め向かいのビルです。

※ ワイズメンズクラブへの連絡トレーは、仮事務所に設置いたします。

※ 仮事務所開館時間：（平日）午前9時～午後6時（土曜）午前9時～午後5時

期 間： 10月から12月末までの期間、仮事務所に移転します。

連絡先： TEL/FAX番号に変更はありません。

代表番号（TEL）075-231-4388 / （FAX）075-251-0970

2. YMCA三条保育園 入園希望者説明会

2018年度開園の「YMCA三条保育園」入園希望者説明会を以下の日程で実施します。

日程及び会場：

① 10月13日（金）午後7時～ / 京都YMCA三条本館 マナホール

② 10月21日（土）午後6時～ / 京都YMCA三条本館 マナホール

内 容： YMCA三条保育園概要について

お申込み・お問合せ：

京都YMCA（TEL）075-231-4388 / （E-mail）kyoto@ymcajapan.org

説明会は会場収容人数の関係で事前申込制です。お電話またはメールにて、①参加希望日程 ②ご参加される方のお名前をお伝えください。

3. 国際協力街頭募金

京都YMCAでは毎年秋、すべての人々が国・民族・宗教の違いを超え、平和に生き生きと暮らせる社会をつくるために国際協力街頭募金を行なっています。今年は、10月29日（日）に市内数か所で行います。集められた募金は世界中のYMCAネットワークを通じて、紛争で苦しむ人々や貧困の中にある子ども達への支援のために使われます。ご協力お願いいたします。

気学ワンポイント

熊本祐滉

今年も残り数ヶ月となりました。
今年は何年でしたが酉が持っている漢字の意味をご存知でしょうか。
酉という字は酒のつくりになっており、酒器の形を表しています。
酒の樽を思い浮かべて下さい。大きな酒の樽に少しだけお酒が残っている状態です。
樽の中のお酒は発酵して熟され美味しいお酒になっているか、又は発酵しすぎて樽がいつ爆発してもおかしくない状態にあるかどちらでしょうか。
2017年はいつ爆発してもおかしくない状況がいくつもありました。爆発したものもあります。また酉年は火事が多いとも言われています。
感情が爆発して起こった事件、事故も多かったですね。
あと数ヶ月何もなくて美味しいお酒を飲んで皆様と楽しい時間を過ごしたいです。来年は戌年です。どのような年になるか気になる方は熊本まで問い合わせ下さい。



編集後記

奥村 悟

京都部部会も皆さんの頑張り、協力が無事終わることが出来、ほっとされている間もなく、急遽今月号で4ページの第22回京都部部会特集を組むことになり、急な原稿依頼をお願いしたにもかかわらず、協力をいただき10月号を発行することが出来ました、ありがとうございました。
これからもブリテン発行に協力をお願いします。